

授業科目

武道領域指導実習

担当教員名 中村 忠明、望月 雅之、森泉 哲也	対象学年	3	対象学科	スポ
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○		○	○	◎

授業の概要

本科目では、学校体育における武道領域の授業を念頭に置き、初心者を対象とした指導の在り方について、柔道及び剣道の実技・演習及び模擬授業を通して学習する。

授業の目的

中学、高等学校の学習指導要領の趣旨を生かした教科体育における武道領域の指導法を身に付けることを目的とする。具体的には、柔道及び剣道における「礼」に代表されるような武道の伝統的な考え方を理解し、互いに尊重し合って練習や試合ができるような指導の在り方や、安全で効果的な実技指導の手順と指導上の留意点、さらには、試合の運営方法等である。

学習目標

1. 武道の伝統的な考え方と理念を理解している。
2. 相手の動きに応じた基本技能を習得し、その模範を示すことができる。
3. 安全に配慮した初心者指導の在り方を理解し、模擬授業等で指導を行うことができる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	ガイダンス	講義	森泉 哲也
2	施設、適正人数、柔道衣等に関する安全知識。 受け身の必要性。	実技・演習	中村 忠明
3	受け身を指導する際の留意点。 投げ技に関する理合。	実技・演習	中村 忠明
4	投げ技・固め技の安全に関する知識。	実技・演習	中村 忠明
5	投げ技を指導する際の留意点。	実技・演習	中村 忠明
6	固め技を指導する際の留意点。	実技・演習	中村 忠明
7	模擬授業	実技・演習	中村 忠明
8	模擬授業	実技・演習	中村 忠明
9	剣道における礼法、基本動作	講義・実技	望月 雅之
10	竹刀の操作・名称・注意点、防具の着脱・片付方	講義・実技	望月 雅之
11	基本打突、素振り	実技・演習	望月 雅之
12	切り返し	実技・演習	望月 雅之
13	応用技、互格稽古	実技・演習	望月 雅之
14	互格稽古、試合稽古	実技・演習	望月 雅之
15	模擬授業	実技・演習	望月 雅之

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書						
その他の資料						

評価方法

柔道及び剣道の基本動作と対人技能の基礎の示範

履修上の留意点

オフィスアワー・連絡先

代表連絡先: moriizumi@nuhw.ac.jp (森泉哲也)
オフィスアワー: 第1・第3水曜日 昼休み (O棟508)